



社団法人千葉県社会福祉士会

平成24年度第1回通常総会

資 料

日 時：平成24年5月26日（土）13：00～

会 場：千葉県社会福祉センター・5階大研修室

次 第

□開会

□会長挨拶

□議長団（議長・書記・議事録署名人）選出

□議事

議案第 1 号 平成 24 年度補正予算について……………1

議案第 2 号 平成 23 年度事業報告および決算報告について … 2
(平成 23 年度監事監査報告)

議案第 3 号 理事の選任について……………26

議案第 4 号 監事の選任について

議案第 5 号 相談役の選任について

□報告

報告第 1 号 会長・副会長・事務局長について……………27

報告第 2 号 日本会代議員の選任について

今回の総会は代議員制導入後初の総会です。会員から会へ意見発信する機会を保障するため、議案に対する意見募集を行います。

議案に対しご意見のある方は、本会 web サイト (<http://www.cswchiba.com/>) を参照の上、平成 24 年 5 月 10 日から同 21 日の間に提出願います。

なお、寄せられたご意見は取りまとめの上、会員氏名(姓のみ)および意見内容を web サイトおよび総会会場にて公開いたします。予めご了承下さい。

議案第 1 号

平成 24 年度補正予算について

以下の補正予算案について総会の承認を求めます。

(提案理由) 千葉市ひとり暮らし高齢者等見守り支援事業が、国の補助事業終了に伴い受託事業から補助事業（平成 24 年度上半期実施）に変更される事に伴う収入・支出額変更に伴うもの

(補正内容) 平成 24 年度予算において、以下の科目を追加または変更する。

収入の部						
科目			H24当初予算額	補正額	補正後予算額	備考
大項目	中項目	小項目				
3	事業費		12,657,000	-1,000	12,656,000	
	7	自主活動等事業	2,000	-1,000	1,000	
		1 千葉市安心生活創造モデル事業	1,000	-1,000	0	補助金にて事業実施するための科目変更
4	助成金・補助金		0	2,469,000	2,469,000	千葉市一人暮らし高齢者等見守り支援事業補助金として
総計			25,265,000	2,468,000	27,733,000	
支出の部						
科目			H24当初予算額	補正額	補正後予算額	備考
大項目	中項目	小項目				
1	事業費		13,601,000	2,468,000	16,069,000	
	7	自主活動等事業	142,000	2,468,000	2,610,000	
		1 千葉市安心生活創造モデル事業	1,000	2,468,000	2,469,000	千葉市一人暮らし高齢者等見守り支援事業補助金として実施
総計			25,265,000	2,468,000	27,733,000	

議案第 2 号

平成 23 年度事業報告および決算報告について

以下に掲載する平成 23 年度事業報告および決算報告について、総会の承認を求めます。

平成 23 年度 事業報告

公益性を担う社団法人として、継続を必要とする活動を展開しつつ、東日本大震災の被災者および被災地への支援活動を実施した。また、行政機関からの事業受託や意見発信等、対外的事業活動を積極的に展開した。

1. 総会及び理事会の開催と会の運営

□総会

[第 1 回通常総会・研究大会]

平成 23 年 5 月 29 日（日） 千葉県社会福祉センター 4 階大研修室

(議案)・平成 23 年度補正予算について

- ・平成 22 年度事業報告および決算報告について
- ・社団法人日本社会福祉士会の連合体組織への移行に伴う本会の加入について（再提案）

(研究大会)「立ち上がれ日本！

～専門職として福祉人として災害支援の取組みとは～」

[第 2 回通常総会]

平成 24 年 3 月 17 日（土） 千葉県社会福祉センター 4 階会議室

(議案)・平成 23 年度補正予算について

- ・平成 24 年度事業計画について
 - ・平成 24 年度予算について
 - ・社団法人千葉県社会福祉士会定款の改正について
 - ・社団法人千葉県社会福祉士会の会費等に関する規則の改正について
 - ・社団法人千葉県社会福祉士会会員の懲戒に関する規則の制定について
- (報告)・社団法人千葉県社会福祉士会理事の選出について
- ・社団法人日本社会福祉士会代議員の選出について

□理事会

第一回理事会

平成 23 年 4 月 17 日(日) 千葉県社会福祉センター 4 階会議室

出席者：神山、目黒、櫻井、岡本、吉田、櫻井（絢）、鈴木（将）、周藤、森池、川島、池亀、石塚、石川

委任状：鈴木（勝）、五十嵐、染野、西城

議題：・東日本大震災被災者支援対応について
・平成 23 年度第 1 回総会議案について
・その他

第二回理事会

平成 23 年 5 月 29 日（日）千葉県社会福祉センター3 階会議室

出席者：神山、目黒、櫻井、岡本、鈴木（勝）、吉田、五十嵐、櫻井（絢）、鈴木（将）、染野、周藤、森池、川島、池亀、西城

委任状：丸、石塚

議題：・平成 23 年度第 1 回総会議案に関する対応について
・内閣府パブリックコメント「新しい公共による被災者支援活動等に関する制度等のあり方に関する意見募集」への対応について

第三回理事会

平成 23 年 7 月 30 日（日）千葉県社会福祉センター3 階会議室

出席者：神山、目黒、櫻井、岡本、鈴木（勝）、吉田、五十嵐、櫻井（絢）、鈴木（将）、染野、森池、池亀、石塚、川口

委任状：丸、周藤、川島、西城、石塚、石川

議題：・役員選挙について
・法人後見業務監査委員について

第四回理事会

平成 23 年 8 月 27 日(土) 千葉県社会福祉センター3 階会議室

出席者：神山、目黒、櫻井、岡本、鈴木（勝）、吉田、五十嵐、森池、丸、川島、石塚、川口

委任状：鈴木（将）、染野、櫻井（絢）、周藤、西城、石川

議題：・役員選挙について
・法人後見業務監査委員について
・文書管理について

第五回理事会

平成 23 年 10 月 1 日(土) 千葉県社会福祉センター4 階会議室

出席者：神山、目黒、岡本、鈴木（勝）、吉田、櫻井（絢）、森池、染野、川島

委任状：鈴木（将）、五十嵐、櫻井、周藤、丸、西城、石川、池亀、川口、石塚

議題：・選挙管理委員について

・法人後見業務監査委員について

第六回理事会

平成 23 年 11 月 12 日(土) 千葉県社会福祉センター4 階会議室

出席者：神山、目黒、櫻井、岡本、鈴木（勝）、吉田、五十嵐、鈴木（将）、森池、染野、

周藤、丸、川島、池亀、西城、川口

委任状：櫻井（絢）、石塚、石川

議題：・千葉市ひとり暮らし高齢者等見守り支援事業の今後の展開について

・千葉県社会福祉士会倫理委員会準備会について

第七回理事会

平成 23 年 12 月 17 日(土) 千葉県社会福祉センター4 階会議室

出席者：神山、目黒、櫻井、岡本、鈴木（勝）、吉田、鈴木（将）、櫻井（絢）、森池、

周藤、川島、西城、川口、石塚

委任状：五十嵐、染野、丸、池亀、石川

議題：・社団法人千葉県社会福祉士会組織規程について

・平成 24 年度事業計画及び予算案について

・各委員会、部会間の協力、運営強化についての協議

第八回理事会

平成 24 年 1 月 28 日(土) 千葉県社会福祉センター3 階会議室

出席者：神山、目黒、櫻井、岡本、鈴木（勝）、吉田、鈴木（将）、櫻井（絢）、五十嵐、

森池、川島、川口、石川

委任状：染野、丸、周藤、池亀、石塚、西城

議題：・総会の代議員制導入について

・社会福祉士ささえあい制度配分委員会について

第九回理事会

平成 24 年 3 月 17 日（土）千葉県社会福祉センター4 階会議室

出席者：神山、目黒、櫻井、岡本、鈴木（勝）、吉田、鈴木（将）、櫻井（絢）、五十嵐、

森池、周藤、染野、川島、池亀、川口

委任状：丸、石川、石塚、西城

○(監事監査) 平成 24 年 4 月 26 日 (木) 千葉県社会福祉士会 事務局

出席：(監事) 林、君和田

2. (社) 日本社会福祉士会への活動参加

【研修会議等】

- ・スーパービジョン研修 I の検証研修 西沢将行、森池亜津子、浅見将人
- ・2011 年度支部長会議 9 月 10 日、9 月 11 日 神山会長、岡本事務局長
- ・スーパービジョン研修～認定社会福祉士制度創設に伴う経過的対応～ 丸 晶、岸恵子
- ・2011 年度生涯研修委員 浅見雅人
- ・2011 年度基礎研修リーダー養成研修 瀧澤孝悦

3. 本会が推薦した各種委員等

【外部委員 (推薦)】

- ・市原市障害者介護給付費等審査会委員 大戸優子、飯田俊男
- ・四街道市介護認定審査会委員 中山達雄、田代和美
- ・千葉県後見支援センター契約締結審査会委員 助川未枝保
- ・習志野市社会福祉協議会評議会 大野良一
- ・千葉市日常生活自立支援事業契約締結審査会・法人後見業務審査会委員 坂下光男
- ・千葉県介護支援専門員協議会理事 水野谷繁、林房吉、山口定之、助川未枝保
代議員 五十嵐伸光、周藤秀俊
予備代議員 高田俊彦、井田英宏
- ・千葉県訪問介護フォーラム実行委員 周藤秀俊
- ・千葉県認知症対策推進協議会委員 目黒副会長
- ・日本社会福祉士会滞日外国人支援委員会委員 南野奈津子
- ・千葉県後見支援センター 成年後見制度推進マニュアル作成委員会委員 吉田愛子
- ・千葉県社協 千葉県地域福祉フォーラム幹事会委員 岡田英明
- ・我孫子市 我孫子市保健福祉サービス調整委員 南野奈津子
- ・浦安市 浦安市地域自立支援協議会「啓発・広報プロジェクト会」委員 市川恵子
- ・千葉県 千葉県障害者介護給付費等不服審査会委員 磯田芳江
- ・千葉県 千葉県ホームレス自立支援計画の見直しに係る検討会議委員 山崎泰介
- ・八街市地域包括支援センター運営協議会委員および八街市介護保険地域密着型サービス運営協議会委員 山口美恵子

【講師派遣・外部講師依頼】

- ・千葉県福祉ふれあいプラザ県民講座 6 月 15 日、6 月 29 日、7 月 13 日、7 月 27 日
染野貴寛、山口利史、古澤 肇、瀧澤孝悦
- ・船橋市肢体不自由児者と父母の会わかば 成年後見制度講座 5 月 25 日 鈴木勝英

- ・ NPO法人鎌ヶ谷たんぽぽクラブ 成年後見人制度啓発事業 第2回講演会
7月2日 吉田愛子
- ・ NPO法人マール福祉会 成年後見人制度の講演会 市川澄子
- ・ 千葉県立君津特別支援学校 第1回PTA進路研究会 成年後見制度 9月20日 石山明子
- ・ 千葉県社協 平成23年度千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修事業
9月18日 岡田英明
- ・ 白井市 成年後見制度周知啓発にかかる講座
第4回：平成24年1月23日 櫻井副会長 第5回：平成24年2月4日 鈴木勝英
- ・ 習志野市社会福祉協議会 成年後見制度についての講演 10月21日 櫻井副会長
- ・ NPO法人ACOB A 23年度有資格者等養成支援事業キャリアアップ支援研修
11月2日 古澤肇、11月18日 滝澤孝悦
- ・ 和歌山県社会福祉士会 地域包括支援センター連携強化研修 2月3・4日 宮間恵美子
- ・ 千葉市社会福祉協議会 生活支援員研修 3月13日 目黒副会長

4. 後援・協賛

- ・ 会員田村俊道さん主催チャリティ福祉講演会 5月8日
- ・ 成年後見センターしぐなるあいず 成年後見人制度講演会 6月11日
- ・ 平成23年度 第1回「福祉のしごと就職フェア・inちば」 7月16日
- ・ 千葉県がん患者大集合2011 ～あなたが選ぶがん医療～ 9月4日
- ・ 第5回認知症メモリーウォーク・千葉 10月2日
- ・ 平成23年度「福祉のしごと施設見学会」第1回 9月10日 第2回 11月16日
- ・ 平成23年度第2回「福祉のしごと就職フェア・inちば」 10月15日
- ・ 社会福祉法人大成会 第2回スヌーズレン基礎研修
及び第14回自閉症基礎研修 9月25日
- ・ 社会福祉士ネットワーク・ヒューマンレインボー 福祉塾 11月5日～12月3日
- ・ 訪問介護フォーラム2011 10月30日
- ・ 千葉県社協 第61回 千葉県社会福祉大会 11月14日
- ・ 千葉県 平成23年度在宅がん緩和ケアフォーラム 2月19日
- ・ 社会福祉ネットワーク・ヒューマンレインボー 福祉レインボーセミナー 2月25日
- ・ 千葉県作業療法士会 第13回千葉県作業療法士会学会 3月18日
- ・ 社会福祉法人大成会 第15回自閉症基礎研修 3月17日

5. その他の活動

【千葉県福祉人材確保】

- ・ 千葉県健康福祉部 千葉県人材確保・定着推進協議会 4月20日 神山会長
- ・ 千葉県 福祉人材確保・定着フォーラム第1回実行委員会 7月25日 相澤雅則

- ・ 千葉県 福祉人材確保・定着フォーラム第2回実行委員会 9月9日 相澤雅則

【千葉県社会福祉協議会】

- ・ 千葉県社協 23年度第1回理事会 5月30日 神山会長
- ・ 千葉県社協 第1回福祉のしごと就職フェア 7月16日 相談コーナー
辻村雄司、森澤よし江
- ・ 千葉県社協 第1回福祉のしごとセミナー 7月16日 櫻井絢子、矢島未季、能勢綾子
- ・ 千葉県社協 23年度第2回理事会 7月5日 神山会長
- ・ 千葉県社協 平成23年度「福祉のしごと就職ガイダンス」9月23日
活動体験発表・相談コーナー 山本誠一
- ・ 千葉県社協 平成23年度第2回「福祉のしごと就職フェア・inちば」10月15日
相談コーナー協力 久保田 貴子、西沢 将行
- ・ 千葉県社協 平成23年度成年後見制度個別相談会 1月29日 鈴木勝英、弘永正秀、
朽名高子、片野無事生、石山明子、泉 幸江、市川恵子、野口 猛、大藤康弘、中山敏子
- ・ 千葉県社協 福祉人材確保・定着フォーラム 11月22日 神山会長
- ・ 千葉県社協 第61回 千葉県社会福祉大会 11月14日 神山会長
- ・ 県社協 第4回理事会 3月23日 神山会長

【その他】

- ・ 千葉県ホームヘルパー協議会総会 4月23日 神山会長
- ・ 千葉県 第61回“社会を明るくする運動”千葉県推進委員会会議 4月20日 小樽清
- ・ 千葉県介護福祉士会総会 5月29日 櫻井副会長
- ・ (株)NEXTEP 成年後見人制度取材依頼 5月13日
犬伏謙介、大藤康弘、川島隆太、和田加奈
- ・ 千葉県在宅サービス事業者協議会 平成23年度通常総会基調講演会 6月15日
目黒副会長
- ・ 関東甲信越ブロック連絡協議会 関東甲信越連絡協議会(臨時) 6月18日 神山会長
- ・ 赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」助成事業 第2次助成決定
活動名：千葉県社会福祉士会被災者支援プロジェクト 助成決定額 86万円
- ・ 千葉県高次機能障害支援ネットワーク連絡協議会 8月10日 小川武美
- ・ 公益社団埼玉県社会福祉士会 設立記念式典来賓 10月1日 神山会長
- ・ 千葉県災害義援金寄付 1,225,000円(正会員数1,225名*1,000円)
- ・ 社会福祉法人千葉県身体障害者福祉事業団 三十周年記念式典 11月9日 目黒副会長
- ・ 社団法人千葉県国民健康保険直営診療施設協会医療学会 11月25日 櫻井副会長
- ・ 千葉県 認知症対策推進協議会 第1回作業部会 11月22日 目黒副会長
- ・ 千葉県 平成23年度第1回千葉県地域リハビリテーション協議会 12月21日 石山明子
- ・ 千葉県共同募金会 平成23年度NHK歳末たすけあい運動協力 募金箱の設置

- ・ 千葉県介護支援専門員協議会 会誌「念頭所感」原稿依頼 神山会長
- ・ 千葉県 第1回認知症専門職研修作業部会 12月19日 目黒副会長
- ・ 千葉県 公益法人の事務担当者講習会 12月19日 岡本事務局長、事務局峰島
- ・ 千葉県 認知症連携パス検討・認知症専門職研修作業部会
第2回合同会議 1月31日 目黒副会長
- ・ 千葉市 地域支え合い体制づくりシンポジウムパネリスト 2月5日 神山会長
- ・ 千葉県 第2回千葉県認知症対策推進協議会 2月15日 目黒副会長
- ・ 淑徳大学 卒業式 3月15日 神山会長
- ・ 千葉県 第2回千葉県地域リハビリテーション協議会 3月26日 石山明子
- ・ 千葉県民生委員児童委員協議会 広報誌「特集 社会福祉士」文面の校正依頼

6. 各委員会等事業報告

[総務委員会]

1. 会員提案新規モデル事業アイデア募集

千葉県社会福祉士会の活動及び社会福祉士の存在を社会にアピールするため、会が会員にとってより活用しやすくまた自己の理想を実現しやすくするため、また、会及び社会福祉士が地域により有益な存在となるために、平成21年度に会員から新規事業のアイデアを募集した。

応募のあったアイデアのうち、2件について、平成22年度から事業化の検討に係るワーキングチームを立ち上げ、必要な予算を含めた事業の具体化を進めてきた。

「活動事業内部連携・外部対応システムの構築」については「当会の持つ社会資源を有効活用するためには何をすべきか」というテーマで検討を続け、平成24年度から企画部会の事業として引き続き検討を行うこととしている。

「災害福祉部会の新設」については、検討の途中に東日本大震災が起こり、議論よりも手探りでの実践が先行する形とはなったが、反省点も含めて検証を行い、当会の『災害時対応ガイドライン』を作成するとともに、災害対策委員会の設立に至った。

○広報部会

1. 機関紙「点と線」発行 23年度年3回発行

- ・ 第76号「被災地活動支援レポート」、「障害者就労支援の立場から」、「ちば社会福祉研究『介護サービス情報の公表制度において必要な事実確認のための訪問調査』」他
平成23年 7月 16頁 1,500部発行
- ・ 第77号「千葉の福祉の希望の種」、「広報活性化事業中間報告」、「矯正施設の社会福祉士の役割」他
平成23年11月 14頁 1,500部発行

- ・第78号「福祉×更生保護」、「社会福祉士の『原点』を改めて振り返る」、「震災から学ぶ」他

平成24年 3月 12頁 1, 600部発行

※平成24年3月末現在のメール配信会員数 325名。

メール配信、郵送による会員への配布の他、関係団体や各地域包括支援センター、市町村社会福祉協議会等への配布を行っている。

2. ホームページの維持・管理

ホームページの維持・管理を行い、速やかな情報提供に加えて、わかりやすさを目標にホームページの管理を行っている。なお、東日本大震災発災時にはホームページ上に会長声明文を掲載したほか、掲示板「災害情報集約ボード」を設置し、会員同士の情報交換の環境を整備した。

3. 広報部会の開催

4月25日、7月6日、8月31日、12月13日の計4回開催した。内容については一つのテーマを掘り下げ、県内の会員や関連機関に執筆を依頼し、専門性を高めることを目指した。また、震災をテーマにした連載をスタートし、復興支援の継続が必要であること、今後起こり得る新たな災害に対する対応の参考とすることをメッセージとして発信した。

○企画部会

1. 組織強化のための地域集会の開催及び今後の展開の具体化

県内の小さな地域からの組織強化を目指し、全14地区の地域集会世話人を定め、開催要綱を改訂してから2年度が経過した。企画部会では、事務局の協力を得て、メーリングリストを活用した世話人同士の情報共有、開催案内送付のための宛名ラベルおよび切手の提供、ホームページでの開催広報などを行った。また、より密に世話人と連携できるよう14地区を5つのエリアに大別し、企画部会員で担当エリアを設けた。

世話人の交代が円滑にできた、回数が少なくても安定した開催ができるようになった、「地域集会」と題して集まらなくてもネットワークができ新たな地域集会の役割を模索しはじめた、など地区ごとに変容が見られ、地区の特性を生かした開催方法を検討し、試行的な取り組みができた地区もあった。

<世話人会>

平成23年7月30日 千葉県社会福祉センター2階会議室 参加者：10名

<地域集会>

山武・東金・芝山・横芝地区

参加資格は会員に限らず、地区内・近隣市町村を含めて参加がある。地区内が4つの町

村に分かれているため、会場は固定せず、それぞれの地域で年4回開催する形がとれた。場所は公民館を借り、だいたい土曜日夜に勉強会+懇志会で開催するスタイル。会員数は50弱、毎回15名程度の参加がある。毎回少しずつ新規参加の方がいる。平成22年度末ではあるが、世話人の呼びかけで蓮沼地区の津波被害のボランティアに参加した。山武市の福祉祭りに参加し、出店の売り上げから20000円を山武市に災害義援金として納めるなど、地域への還元の機会を持つことができた。

- ・平成23年5月21日 浅井病院見学、被災地支援などについて話し合い
- ・平成23年9月10日 法テラス所属弁護士による事業説明など
- ・平成23年10月23日 山武市福祉まつりに参加 収益のうち2万円を市に寄付
- ・平成23年12月10日 クロスロードの研修
- ・平成24年3月3日 NPO法人ちば地域生活支援舎 五根の家 ちば地域生活支援舎の事業説明

茂原・いすみ・勝浦・一宮・御宿・大多喜地区

- ・平成24年3月2日「社会福祉協議会の活動について」
講師：田中崇史氏（茂原市社会福祉協議会）

安房地区

平成23年5月21日「総会議案説明会、震災関連活動報告」

平成23年11月25日「被災地支援報告」

報告者：館山市健康課 内堀氏、亀田総合病院 総合相談室 中村氏

市原地区

- ・平成23年5月18日 総会議案説明会、被災地支援活動報告
- ・平成23年8月18日 交流会 マリーンズ野球観戦イベント
- ・平成23年11月18日 意見交換会（参加者の日常業務等からフリートーク）
- ・平成24年2月17日 総会議案説明会

八千代・花見川・習志野地区

・千葉県医療社会事業協会の中央地区など、他の職能団体と連携して他団体の勉強会に参加

船橋・鎌ヶ谷地区

- ・平成23年6月18日
- ① 研修会 「司法と福祉をつなぐ架け橋」講師：千葉県地域生活定着支援センター 清水氏
- ② 次回の打ち合わせ等

- ・平成 23 年 9 月 17 日 ①会員同士の意見交換会 ②次回の打ち合わせ等
- ・平成 23 年 12 月 17 日 研修会「権利擁護」リーガルサポート千葉県支部支部長、長谷川氏
- ・平成 24 年 3 月 20 日
- ① 講演「急性期病院でのソーシャルワーク」千葉市立青葉病院MSW 高橋氏
- ② 次回の打ち合わせ

柏・我孫子・野田・流山地区

地域内のネットワークづくりや情報交換等の機能としては、分野別の勉強会や職種を超えた意見交換会などが定期的で開催され、定着している。今後の地域集会については、地域の意見や要望を集約するなど新たな役割を検討している。

千葉ちゅうおう（中央・若葉・緑）地区

地区の範囲が広く、集まりにくいことを考慮して、各区ごとに開催を試みた。

- ・平成 23 年 7 月 9 日 懇親会（中央区開催）
- ・平成 23 年 9 月 14 日 他業種・多職種の社会福祉士間の交流、情報交換（緑区開催）
- ・平成 24 年 3 月 14 日 介護保険制度に伴う情報交換会（緑区開催）

2. ソーシャルワーク三団体協議会及び研修会の継続開催

千葉県医療社会事業協会と千葉県精神保健福祉士協会との連携強化のために、三団体協議会を3回開催した。これまでと同様、研修会を通してお互いの活動に対し理解を深めるほか、ソーシャルワーカー・デイを三団体共通のソーシャルアクションの機会と位置づけるとともに、今後の運営上の協力について検討を続けることとした。

ソーシャルワーカー・デイの催しの試行として、今年度は千葉県社会福祉協議会（福祉人材センター）主催の就職フェアのセミナーへ参加した。

<就職フェアセミナー>

日時：平成 23 年 7 月 16 日（土）

場所：幕張メッセ

内容：「ソーシャルワーカーの一週間」と題し、各団体から2名ずつ、異なる現場のソーシャルワーカーを選出し、公私を含めた一週間のスケジュールを材料にソーシャルワーカーの仕事を紹介するもので、当日は90名ほどの聴講があった。

<合同研修>

日時：平成 23 年 11 月 27 日（日）

会場：総武病院 ライブケアセンター

内容：「地域で生きる」を支援する

～今こそ“絆”を考えよう～

講師：NHK 放送総局首都圏放送センター

特報首都圏チーフプロデューサー 板垣 淑子 氏

(参加者 61 名、内会員 23 名)

3. 会員交流のためのインターネット活用事業の運営

「ソーシャルワーカーのソーシャルネットワーク」と題したソーシャルネットワーク（会員登録制の情報交換サイト）の管理運営を行った。

(平成 24 年 3 月末現在の登録会員数 128 名)

会員提案新規モデル事業のワーキングチームで検討していたものを、ソーシャルネットワークを活用する検討のため、企画部会事業に移行することとなった。

4. 部会等の開催

企画部会：5 月 29 日、7 月 3 日、9 月 16 日、12 月 11 日

三団体研修 WT：6 月 14 日、7 月 7 日、8 月 23 日、10 月 4 日、10 月 26 日、11 月 10 日

[研修委員会]

○研修啓発部会

1. 研修啓発部会の開催

偶数月 第二土曜日開催

2. 研究大会 平成 23 年 5 月 29 日（土）

「立ち上がれ！日本！！～専門職として福祉人として災害支援の取り組みとは～」

3. 基礎研修会 7 月 30 日(土) 千葉県社会福祉センター4 階会議室

参加者： 53 名(会員 50 名、非会員 3 名)

講師：千葉県社会福祉士会 会長 山崎 泰介 氏

4. 東京成徳大学キャリアアップ特別講座 受託

全 19 科目（平成 23 年 9 月～平成 24 年 1 月）

5. ジェーシー教育研究所 Web 模試問題作成 他

- ・模試問題作成 (150 問)
- ・国家試験解答分析 (速報)
- ・会場模試におけるの対策ポイント講座
- ・E ラーニング用国家試験対策講座
- ・国家試験解答解説 (150 問)

6. 実習指導者講習会 開講

開催日：平成 23 年 11 月 21 日・22 日

場所 : 千葉県労働者福祉センター
受講者 : 99名 (会員 36名、非会員 63名)

7. 共通基盤研修

開催日 : 平成24年3月10日(土)
場所 : 千葉県労働者福祉センター
科目 : 「福祉経営」「相談援助」 2科目
受講者 : 52名

○ケアマネジメント部会

1. 介護支援専門員実務研修受講試験受験対策講座及び模擬試験の開催
開催日 : 8月20日(土), 8月27日(土), 9月3日(土), 9月4日(日)
場 所 : 千葉県社会福祉センター4階会議室、
千葉県労働者福祉センター306会議室
参加者 : 27名
2. 介護支援専門員実務研修受講試験直前受験対策講座
開催日 : 9月17日(土)
場 所 : 千葉県社会福祉センター4階会議室
受講者数 : 12名
3. ケアマネジメント関係講座「障害者自立支援法の改正法を学ぶ」
開催日 : 12月18日(日)
場 所 : 千葉県社会福祉センター4階会議室
受講者数 : 58名

※ 介護支援専門員実務研修受講試験受験対策講座、模擬試験、直前対策講座とも申込み者数は事前の見込みを大きく下回りました。収支は大幅な赤字です。また受講者の所持資格については介護福祉士が圧倒的に多いため、千葉県社会福祉士会がこのような講座を開催する意義は少ないということが分かりました。平成24年度は規模を縮小し、模擬試験のみ開催する予定です。

※ ケアマネジメント関係講座「障害者自立支援法の改正法を学ぶ」では、行政の立場から、「千葉県健康福祉部障害福祉課」副主幹、新明隆志様に資料をもとに「障害者自立支援法の改正法について」ご説明いただき、次に現場の立場から「地域生活支援センター友の家」所長、白井正和様に事例の解説を行っていただいた上で現状と課題等についてお話しいただきました。会場からは、時間が足りないくらい活発な質問や意見などが出ていました。

[総合相談委員会]

○地域包括支援センター部会

1. ソーシャルワーカー交流会

今年度は実施する事ができなかった。来年度は障害者虐待防止法の勉強を兼ねた交流会を実施したいと考えている。

2. 高齢者虐待防止対策研修会（千葉県からの受託事業）

管理職、初任者向け 5月17日（火） 参加者 103名

現任者（市町村・地域包括職員）向け（高齢者虐待対応ソーシャルワークモデル）

9月13日（火）、9月20日（火）、9月27日（火） 参加者 60名

会場：千葉県庁本庁舎5階大会議室

現任者（市町村・地域包括職員）向け研修（虐待対応現任職員研修）

2月7日（火） 会場：君津健康福祉センター 参加者：25名

2月10日（金） 会場：印旛健康福祉センター 参加者：41名

2月28日（火） 会場：松戸健康福祉センター 参加者：40名

今年度は日本社会福祉士会の開発した高齢者虐待対応ソーシャルワークモデル研修と、県内の3か所にてロールプレイを用いた研修を行った。研修では高齢者虐待対応専門職チームのPRを行うことができ、かつ利用していただいた市町村や包括の方とも会い効果を検証する事ができた。来年度も同様に研修を実施していきたい。

3. 高齢者虐待対応専門職チーム

チームメンバー派遣回数 研修会講師 9回、会議派遣 11回

高齢者虐待対応チーム報告会（千葉県高齢者福祉課、千葉県弁護士会と合同）

9月27日（火）、1月6日（金）、3月9日（金）

昨年よりも研修及びケース会議の派遣の回数が増加した。虐待対応に悩む市町村職員及び地域包括支援センターに協力できていると思われる。

○相談事業部会

・無料相談事業

1. 福祉のしごと就職フェア 7月16日（土）幕張メッセ

参加相談員：2名 相談件数：12件

2. 福祉のしごと就職ガイダンス

参加相談員：1名 相談件数：3件

国家試験の突破方法についての20分の講演と相談を実施した。

3. 福祉のしごと就職フェア 10月15日(土) 幕張メッセ
参加相談員：2名 相談件数：15件
 4. 習志野市福祉ふれあい祭り 11月5日(土)
参加相談員：2名 相談件数：7件
今年度は相談が多かった。成年後見に関する相談が多く、ぱあとなあ千葉と今後連携していきたい。
 5. 悩める福祉士サポート事業について
今年度はメールで相談対応をすると広報しましたが、相談はなかった。
研修は開催予定時期が社会福祉センターの改修工事と重なり実施する事ができなかった。
来年度は広報部会と連携し、悩める福祉士サポート事業を実施する事を検討している。
- ・部会の開催
11月26日(土) 4名参加

[外部評価委員会]

○介護サービス情報公表事業部会

介護サービス情報公表調査事業の実施

- ・昨年度から引き続き、社会福祉士の専門性や職業倫理を活かした質の高い調査を心掛けてきました。
- ・335件の事業所の調査を千葉県より受託し、321件の訪問調査を滞りなく終了し、調査結果を千葉県に報告しました(14件については拒否等で訪問調査が実施できず)。
- ・調査における一連の流れが確立されつつあることから、調査員、事業所双方とのやりとりもスムーズに行われ、大きな問題なく調査を行うことが出来ました。
- ・部会の開催について
全体会議：全体での意思統一、事務連絡等を目的として設定。
7月19日、3月9日開催
責任者会議：地区会議であげられた課題等を検証する場として設定。
9月30日、10月28日、11月25日、12月22日、1月27日開催
地区会議：県内を5つの地区(千葉・船橋・東総・東葛・南部)に分け、
毎月1回実施(9月～2月)。調査時の問題や課題の抽出を行う場とした。

[権利擁護センターぱあとなあ千葉運営委員会]

権利擁護センターぱあとなあ千葉は、社会福祉の援助を必要としている人々の生活と権利を擁護するための諸活動を行ってきた。なかでも、判断能力が不十分な方々の生活や権利を守るための活動は重要な使命と考え、そのために、権利擁護に関する相談事業(電話相談・訪問相談・合同相談)を実施した。また、成年後見人等の受任要請に応え

る体制づくりとして「成年後見人養成委託集合研修」の実施、成年後見制度に関する啓発活動として「支援者のための成年後見活用講座」を開催した。さらに従来から実施してきた年に2回の登録員・準登録員研修に加えて、新しい試みとして、昨年度から試験的に実施した成年後見人を支援する「ぱあとなあ千葉サポート」を5回実施した。成年後見制度の説明会等への講師派遣も行った。

1. 成年後見の受任状況（平成24年2月末現在、ぱあとなあ登録会員受任活動中分）。相談、啓発事業をすすめており、受任件数は増加している。

法定後見受任 481 件（前年度359件）

任意後見受任 34 件（前年度 36件）

後見監督人受任 0 件（前年度 0件）

法人後見受任 1 件（前年度 1件）

2. 権利擁護に関する相談事業の推進

- ・週2回（火および木曜日）の電話・来訪相談 相談件数130件
（前年度143件）

- ・訪問相談 実施件数 6件（前年度 7件）

- ・千葉県社会福祉協議会主催の合同相談会に参加
相談員の派遣 10名、53件の相談に応える

3. 成年後見制度の受任要請等に応える体制づくり

- ・コーディネート機能の充実 3名のコーディネーターで実施（毎月2回実施）
受任要請件数 141件（前年度127件）

- ・第1回登録員研修の実施 6月18日 参加者 32名

- ・第2回登録員研修の実施 11月12日 参加者 30名

- ・電話相談員の研修 3月31日 参加者 18名

- ・「ぱあとなあ千葉サポート」の実施 4月16日 参加者 32名

5月21日 参加者 25名

7月23日 参加者 24名

9月18日 参加者 17名

10月15日 参加者 18名

（*今年度2月末 登録員 140名、準登録員124名）

- ・「ぱあとなあ千葉ニュース（登録員等会報）の発行
年4回発行（4月・7月・10月・1月）

4. 成年後見制度の啓発活動

- ・成年後見制度説明会への講師派遣 派遣件数7件

- ・「支援者のための成年後見活用講座」の開催 11月9日、10日
参加者40名（会員24名、非会員16名）

（*前年度の参加者41名 会員34名、非会員7名）

5. 図書の販売 一問一答集 計 122冊（前年度 259冊）

6. 成年後見人養成委託集合研修（第4回）の実施 受講終了者 25名
実施日 7月16日、8月20日、9月11日、10月8日、10月29日
7. 虐待防止関係活動
- ・9月13日、20日、27日に研修を実施。27日は県庁で前半の報告会実施。
 - ・24年1月13日に県庁にて関係会議開催、15件の支援件数。
8. ぱあとなあ千葉運営委員会の開催 7回

[独立型社会福祉士委員会]

(ア) 独立型社会福祉士活動・養成部会

平成23年度の活動 偶数月の第3土曜日に委員会を開催

平成23年4月16日 第1回 委員会開催（16名参加）

参加者紹介・近況報告、被災地支援に関する報告、今年度の事業について話し合い。

平成23年6月18日 第2回 委員会開催（7名参加）

参加者紹介・近況報告、独立型社会福祉士ガイドマップ作成検討、アンケート調査実施へ。

平成23年10月15日 第3回 委員会開催（9名参加）

参加者紹介・近況報告、アンケート調査についての意見交換、研修会に関する話し合い。

平成24年1月14日 第4回 委員会開催（10名参加）

参加者紹介・近況報告、来年度の活動や体制について話し合った。

平成24年2月23日 第5回 委員会開催（12名参加）

参加者紹介・近況報告、次期担当予定の理事の紹介、引き続き来年度の体制作りについて話し合った。

(所感)

前年度に比べ、定例会よりも、委員会としての活動を重視した活動を行った。

ガイドブック作成や研修会の実施について、検討や情報収集を続けているので、実現につなげていきたい。一方、来年度は定例会の再開も検討していきたい。

(進捗状況)

独立型社会福祉士ガイドブック～アンケート調査を実施（独立型社会福祉士に関する疑問や質問等）、その他の資料等の情報収集を行っている。次期担当者へ引き継ぐ予定。

研修会～実施時期、研修内容など、具体的内容は検討している段階。

(イ) 社会復帰促進支援・社会貢献部会

独立型社会福祉士委員会開催時、犬伏謙介氏または川島より、活動報告。

1. 刑余者支援～刑務所見学会や勉強会を実施。

平成 23 年 8 月 27 日 刑務所見学事前勉強会 犬伏謙介氏
(5 名参加)

平成 23 年 9 月 14 日 刑務所見学会 犬伏謙介氏 (補助者 川島)
(26 名参加)

2. ホームレス支援～千葉市と合同。夜間を中心にホームレス巡回活動を実施。

平成 23 年 8 月 16 日 千葉市合同、夜間巡回活動・千葉駅周辺
(6 名参加)

平成 23 年 11 月 21 日 千葉市合同、夜間巡回活動・海浜幕張駅周辺
(7 名参加)

平成 23 年 11 月 25 日 部会、夜間巡回活動・千葉駅周辺
(4 名参加)

平成 23 年 12 月 21 日 千葉市合同、夜間巡回活動・千葉駅周辺
(6 名参加)

平成 24 年 1 月 19 日 部会、夜間巡回活動・千葉駅周辺
(6 名参加)

平成 24 年 2 月 16 日 部会、夜間巡回活動・千葉駅周辺
(6 名参加)

平成 24 年 3 月 14 日 部会、日中巡回活動・千葉駅周辺
(2 名参加)

(所感)

刑余者支援、ホームレス支援ともに、徐々に活動が展開され、会員にも点と線等を通じての周知など、拡がりを感じてきている。刑余者支援については、刑務所見学会に多数の応募があり、会員からの関心の高さを伺えた。ホームレス支援については、一部、巡回・相談活を通じて、居宅への生活へつながった事例も出ており、今後も活動の継続は必要と言える。

一方、今後の活動についても、現在の活動を続けつつも、まだ、マンパワーの不足など、課題は多数あると言えるため、会や会員からの協力を求めている。

[自主活動等事業等]

○東日本大震災における被災地支援活動 【中央共同募金会への報告より抜粋】

活動期間・日数	平成23年4月7日～5月31日（55日間）
活動した人数	のべ130名（複数参加あり）
協力・連携した機関や団体	①いわき市災害救援ボランティアセンター ②旭市地域包括支援センター ③千葉県青年司法書士協議会
活動した地域	①福島県いわき市 ②千葉県旭市 ③千葉県香取市 ④千葉県我孫子市
活動した内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織および外部支援者等に関する助言（ボランティア保険加入方法改善等） ・ 不足物資の調達 ・ 避難所ニーズアセスメント提案とアセスメント票開発および実践活動支援 ・ 外部組織調整（災害対策本部等） ・ ニーズに応じた個別支援 ・ 千葉県青年司法書士協議会と共働の個別相談会 ・ 避難所及び自宅からの仮設住宅への引っ越し手伝い
活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ いわき市災害救援ボランティアセンターの運営の円滑化（ゴールデンウィーク最盛期で約1,000人/日のボランティア受け入れを実現） ・ いわき市災害救援ボランティアセンターといわき市災害対策本部との連携に関与 ・ 現地ボランティアによる「避難所見守り隊」の創設及び仮設住宅への異動後の継続した生活支援体制作りを実現 ・ 現地社会資源等の状況把握及び情報提供による連携体制の強化 ・ 避難所等での生活相談及び災害ボランティアセンターへのつなぎによる課題解決 ・ 法律および生活相談を同じ席で行うことによる複合化した生活問題の解決への助言 ・ 避難所及び一部自宅からの転居の円滑化 ・ 仮設住宅での生活見守り支援による地域包括支援センターの負担軽減

その他、会員企画のチャリティイベントへの後援、会員個人のボランティア活動にかかる費用助成、支援活動時に着用するベストの作成等を行った。

なお、本会の平成23年度被災地支援活動にかかった費用 1,122,600 円（県外支援活動費 910,000 円、県内支援活動費 63,000 円、ベスト作成代 149,600 円）に対して中央共同募金会から 860,000 円の助成を受けた。

○千葉県安心生活創造モデル事業（千葉県一人暮らし高齢者等見守り支援事業業務）

一人暮らし高齢者等が地域で安心して暮らしていくことができるよう必要な支援を行うため、日常生活において支援を必要としている人々とそのニーズなどを把握するとともに、一人暮らし高齢者等への見守り及び買物支援などのサービスを提供することを目的として開設。千葉県からの受託事業

（業務の対象地区）千葉県美浜区幸町2丁目の一部（6,330 世帯）

（活動拠点）幸町2丁目-12-5 団地中央集会所内集会室2

愛称：み・まも〜れ幸町

（委託期間）平成23年4月1日から平成24年3月31日まで（平成21年度からの継続事業）

（委託内容）高齢者なんでも相談、見守り(安否確認)、買物支援(宅配サービス等の情報収集・提供)、地域社会資源との協働・連携、地域ボランティアによる安心協力員の養成（登録21名）の養成、マグネット式の「安心カード」作成、その他

（人員配置）センター主任1名（常勤：社会福祉士）、センター訪問員1名（非常勤：ホームヘルパー）、また、当会会員からなるプロジェクトチームを設置し、各種運用に関する企画のほか、センター主任やセンター訪問員をバックアップした。

○倫理委員会

平成23年度第6回理事会にて会員委員4名を選任、千葉県弁護士会からの委員推薦を受け、平成24年度から活動開始できる体制を整えた。

○社会福祉士ささえあい制度配分委員会準備会

各委員会から推薦された委員6名によって構成され、平成23年8月27日、10月22日の2回開催。会員への広報および配分方法の方向性を検討し理事会へ提言した。

平成 23 年度 決算報告

平成23年度 収 支 計 算 書
平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで

収入の部

科目	補正予算額	決算額	差異	説明
1 会費収入	6,830,000	7,179,000	-349,000	
1 正会員会費	6,000,000	5,513,000	487,000	
2 準会員会費	18,000	12,000	6,000	
3 賛助会員会費	12,000	54,000	△ 42,000	
4 負担金	800,000	1,600,000	△ 800,000	
2 支部還元金	5,575,000	5,274,000	301,000	
1 日本社会福祉士会会費還元金	5,200,000	4,860,000	340,000	
2 ばあとなあ登録料還元金	375,000	414,000	△ 39,000	
3 事業収入	18,423,000	23,970,945	-5,547,945	
1 総務事業	50,000	5,000	45,000	
1 広域交流会	0	0	0	
2 三団体合同研修会	50,000	5,000	45,000	
3 福祉人材定着対策費	0	0	0	
2 総合相談事業	1,686,000	1,580,186	105,814	
1 地域包括支援センター社会福祉士等交流会	80,000	0	80,000	
2 地域包括支援センター社会福祉士実務研修	0	0	0	
3 悩める福祉士サポート事業(サポート事業及び研修事業)	60,000	0	60,000	
4 無料相談事業	0	0	0	
5 高齢者虐待防止対策研修会(県事業)	1,305,000	1,305,000	0	
6 千葉県地域包括支援センター職員研修業務委託(県事業)	1,000	0	1,000	
7 高齢者虐待対応専門チーム	240,000	275,186	△ 35,186	
3 研修事業	3,730,000	3,653,310	76,690	
1 基礎研修会	60,000	101,360	△ 41,360	
2 施設実習指導者研修	400,000	624,000	△ 224,000	
3 社会福祉士試験直前対策講座	260,000	0	260,000	
4 研究大会(総会)	60,000	0	60,000	
5 ケアマネジメント関係講座	70,000	78,000	△ 8,000	
6 介護支援専門員受験対策講座	780,000	516,350	263,650	
7 介護支援専門員直前対策講座	0	0	0	
8 共通基盤研修(生涯学習センター開設準備)	0	212,000	△ 212,000	
9 社会福祉士試験受験対策講座(大学等)受託金	600,000	650,000	△ 50,000	
10 ジェイシー教育研究所web模試問題作	1,500,000	1,471,600	28,400	
4 外部評価事業	5,000,000	9,812,340	△ 4,812,340	
1 介護サービス情報の公表調査事業	5,000,000	9,812,340	△ 4,812,340	

5 ばあとなあ千葉運営事業	2,041,000	2,412,209	-371,209
1 成年後見制度活用講座	300,000	420,150	△ 120,150
2 後見人支援事業	190,000	131,734	58,266
3 成年後見人養成研修(支部委託研修)	1,000,000	1,350,000	△ 350,000
4 法人後見事業	1,000	23,400	△ 22,400
5 一問一答集	200,000	62,425	137,575
6 活動報告書読み込み作業	350,000	424,500	△ 74,500
7 成年後見制度活用講座継続研修	0	0	0
6 独立型社会福祉士	112,000	0	112,000
1 独立型部会費	51,000	0	51,000
2 社会貢献活動部会費	61,000	0	61,000
7 自主活動等事業	5,804,000	6,507,900	△ 703,900
1 千葉市安心生活創造モデル事業	5,804,000	6,507,900	△ 703,900
4 助成金	860,000	860,000	0
5 寄付金	0	308,000	△ 308,000
6 繰越金	0	0	0
7 雑収入	1,000	160,512	△ 159,512
8 繰入金(法人資産から)	3,500,000	0	3,500,000
合計	35,189,000	37,752,457	-2,563,457

支出の部



	科目	補正予算額	決算額	差異	説明
1	事業費	18,986,000	19,463,996	-477,996	
1	総務事業	1,233,000	804,133	428,867	
1	総務委員会運営費	130,000	19,880	110,120	
2	広域交流会費	0	0	0	
3	三団体協同事業費	93,000	80,625	12,375	
4	三団体合同研修会費	0	0	0	
5	新規入会会員対策	34,000	8,044	25,956	
6	福祉人材定着対策費	274,000	68,776	205,224	
7	web環境整備費	0	0	0	
8	パンフレット作成費	1,000	0	1,000	
9	広報活動費	64,000	290,248	△ 226,248	
10	広報役務費	537,000	267,595	269,405	
11	会員提案新規モデル事業	100,000	68,965	31,035	
12	公益法人制度改革対応への具体化検討準備	0	0	0	
2	総合相談事業	1,540,000	730,867	809,133	
1	委員会費	67,000	19,260	47,740	
2	地域包括支援センター社会福祉士等交流会	54,000	0	54,000	
3	地域包括支援センター社会福祉士実務研修	0	0	0	
4	悩める福祉士サポート事業(サポート事業及び研修事業)	62,000	0	62,000	
5	無料相談事業費	46,000	0	46,000	
6	高齢者虐待防止対策研修会(県事業)	1,040,000	686,817	353,183	
7	千葉県地域包括センター職員研修業務委託(県事業)	1,000	0	1,000	
8	高齢者虐待対応専門職チーム	270,000	24,790	245,210	
3	研修事業	3,421,000	3,372,237	48,763	
1	委員会運営費	141,000	95,100	45,900	
2	基礎研修会	33,000	64,117	△ 31,117	
3	施設実習指導者研修	288,000	327,131	△ 39,131	
4	社会福祉士試験直前対策講座	183,000	0	183,000	
5	研究大会(総会)	555,000	797,656	△ 242,656	
6	ケアマネジメント関係講座	56,000	20,440	35,560	
7	介護支援専門員受験対策講座	521,000	514,577	6,423	
8	介護支援専門員直前対策講座	0	0	0	
9	部会開催費	0	0	0	
10	共通基盤研修(生涯学習センター開設準備)	10,000	91,130	△ 81,130	
11	社会福祉士試験受験対策講座(大学等)	374,000	326,513	47,487	
12	ジェイシー教育研究所web模試問題作	1,260,000	1,135,573	124,427	
4	外部評価事業	3,600,000	6,927,753	△ 3,327,753	
1	介護サービス情報の公表調査事業	3,600,000	6,927,753	△ 3,327,753	

5 ばあとなあ千葉運営事業	3,212,000	2,679,381	532,619
1 電話相談	773,000	706,100	66,900
2 合同相談	0	0	0
3 訪問相談	0	0	0
4 成年後見制度活用講座	190,000	193,110	△ 3,110
5 後見人支援事業	736,000	520,951	215,049
6 成年後見人養成研修(支部委託研修)	795,000	828,040	△ 33,040
7 法人後見事業	101,000	31,000	70,000
8 一問一答集	100,000	0	100,000
9 委員会費	219,000	102,580	116,420
10 活動報告書読み込み作業	298,000	297,600	400
11 成年後見制度活用講座継続研修	0	0	0
12 後見等受任者臨時面接費	0	0	0
6 独立型社会福祉士	380,000	32,011	347,989
1 独立型部会費	170,000	1,196	168,804
2 社会貢献活動部会費	210,000	30,815	179,185
7 自主活動等事業	5,600,000	4,917,614	682,386
1 千葉市安心生活創造モデル事業	5,500,000	4,917,614	582,386
2 千葉県社会福祉士会倫理委員会準備	100,000	0	100,000
3 介護サービス情報公表の活用と仕組み改善のための調査研究事業	0	0	0
2 事務費	11,120,000	9,114,926	2,005,074
1 一般物品費	130,000	233,226	△ 103,226
2 印刷製本費	200,000	179,760	20,240
3 役務費	60,000	58,721	1,279
4 慶弔費	10,000	0	10,000
5 賃金	7,000,000	5,843,280	1,156,720
6 使用料	1,300,000	1,599,700	△ 299,700
7 委託料	600,000	605,850	△ 5,850
8 役員費用弁償	10,000	0	10,000
9 役員旅費	150,000	265,780	△ 115,780
10 役員選挙事務費	250,000	161,020	88,980
11 保険料	200,000	37,180	162,820
12 雑費	210,000	130,409	79,591
13 法人移行準備	1,000,000	0	1,000,000
3 租税公課	300,000	489,100	△ 189,100
4 予備費	3,118,000	2,388,753	729,247
5 繰越明許費 負担金配分原資	800,000	0	800,000
6 法人税住民税及び事業税	0	70,000	△ 70,000
合計	34,324,000	31,526,775	2,797,225
当期一般正味財産増減額	865,000	6,225,682	-5,360,682

監査報告書

平成 24 年 4 月 26 日

社団法人千葉県社会福祉士会
会長 神山 裕也 殿

監事 君和田 豊 
監事 林 房吉 

私ども監事は、平成 23 年 4 月 1 日から同 24 年 3 月 31 日までの平成 23 年度における監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法と概要

- (1) 会計監査のため、帳簿、書類を閲覧し、計算書類について慎重に検討を加え、必要と思われる実査、立合、照合、理事からの報告聴取その他の合理的方法を用いて調査した。
- (2) 会計以外の業務遂行を監査するため、理事会その他の重要会議に出席し、理事からの事業報告を聴取し、決済書類を閲覧し、その他必要と思われる方法を用いて調査した。

2. 各会計及び財産の確認

- (1) 一般会計及び特別会計の預金の年度末残高は、千葉銀行、ゆうちょ銀行の預金通帳をもってそれぞれ確認した。
- (2) 諸帳簿及び証拠書類は、適正に保管されていることを確認した。

3. 監査意見

- (1) 貸借対照表および財産目録、収入支出決算書は会計帳簿の記載と合致し、法令および会則並びに諸規定に従って会の財産及び収支状況を正しく示していると認める。また会財産の状況、その他の事情に照らして、指摘すべき事項は認められない。
- (2) 理事の職務遂行に関する不正の行為または、法令もしくは規約に違反する事実は認められない。

以上

正味財産増減計算書

自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①会費収入	7,179,000	5,374,000	1,805,000
②支部委託金	5,274,000	4,612,000	662,000
③事業収入	23,970,945	23,384,512	586,433
④助成金	860,000	0	860,000
⑤寄付金	308,000	0	308,000
⑥雑収入	160,512	162,628	△ 2,116
経常収益計	37,752,457	33,533,140	4,219,317
(2) 経常費用			
①事業費	19,463,996	19,709,509	△ 245,513
②管理費	11,992,779	11,465,302	527,477
経常費用計	31,456,775	31,174,811	281,964
当期経常増減額	6,295,682	2,358,329	3,937,353
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
①法人税等	70,000	144,200	△ 74,200
経常外費用計	70,000	144,200	△ 74,200
当期経常外増減額	△ 70,000	△ 144,200	74,200
当期一般正味財産増減額	6,225,682	2,214,129	4,011,553
一般正味財産期首残高	18,207,097	15,992,968	2,214,129
一般正味財産期末残高	24,432,779	18,207,097	6,225,682
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産期末残高	2,000,000	2,000,000	0
III 正味財産期末残高	26,432,779	20,207,097	6,225,682

貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	24,981,583	18,026,190	6,955,393
未収入金	2,245,980	2,910,800	△ 664,820
仮払金	54,101	33,540	20,561
流動資産合計	27,281,664	20,970,530	6,311,134
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	2,000,000	2,000,000	0
基本財産合計	2,000,000	2,000,000	0
固定資産合計	2,000,000	2,000,000	0
資産合計	29,281,664	22,970,530	6,311,134
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,650,744	2,515,366	135,378
預り金	198,141	248,067	△ 49,926
流動負債合計	2,848,885	2,763,433	85,452
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,848,885	2,763,433	85,452
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産合計	2,000,000	2,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(2,000,000)	(2,000,000)	0
2. 一般正味財産	24,432,779	18,207,097	6,225,682
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	26,432,779	20,207,097	6,225,682
負債及び正味財産合計	29,281,664	22,970,530	6,311,134

財産目録

平成24年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金 千葉銀行千葉市役所出張所			
No. 3056190	6,801,301		
No. 3056203	2,104,388		
No. 3056570	1,000		
ゆうちょ銀行			
No. 1052090294141	979,068		
No. 001700713799	6,465,397		
No. 001706569895	1,890,660		
定期預金 千葉銀行千葉市役所出張所			
No. 3056190	6,739,769		
未収入金 千葉市受託業務手数料他	2,245,980		
仮払金 労働保険概算保険料他	54,101		
流動資産合計		27,281,664	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金 千葉銀行千葉市役所出張所	2,000,000		
No. 3056190			
基本財産合計	2,000,000		
固定資産合計		2,000,000	
資産合計			29,281,664
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 給与・資料送付料他	2,650,744		
預り金 源泉所得税他	198,141		
流動負債合計		2,848,885	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			2,848,885
正味財産			26,432,779

議案第3号**理事の選任について**

以下、5名の方を本会理事として選任の承認を求めます。

1	西城 春彦	会員理事 (千葉県医療社会事業協会推薦)
2	田中 知華	会員外理事 (千葉県弁護士会推薦)
3	池亀 由紀江	会員外理事 (千葉司法書士会推薦)
4	近藤 昭子	会員外理事 (千葉県精神保健福祉士協会推薦)
5	川口 一美	会員外理事 (社団法人日本社会福祉士養成校 協会推薦)

議案第4号**監事の選任について**

以下、2名の方を本会監事として選任することについて、総会の承認を求めます。

1	五十嵐 伸光
2	多田 博子

議案第5号**相談役について**

以下の方を相談役として、総会の承認を求めます。

1	山崎 泰介
---	-------

報告第1号**会長・副会長・事務局長について**

平成24年6月1日からの次期理事会について、次期理事の打合せ(平成24年4月21日実施)の結果、次のとおり決定したので報告します。

会 長	神山 裕也
副 会 長	染野 貴寛 ・ 出口 紀子
事 務 局 長	岡本 崇広
事 務 局 次 長	櫻井 絢子

報告第2号**日本会代議員の選任について**

社団法人千葉県社会福祉士会代議員選任規程第15条の規定に基づき、以下5名の方を社団法人日本社会福祉士会総会に出席する代議員として、理事会において選任にしたので報告します。

任期：平成24年6月1日から平成26年5月31日（予定）

1	神山 裕也 (会長)
2	山崎 泰介 (相談役)
3	林 房吉 (元会長)
4	目黒 義昭 (現副会長)
5	岡本 崇広 (事務局長)